

moe・ryoku/緑のふるさと協力隊・遠山陽子さんの鮫川村体験記



1. 種類の多さに驚いたカボチャ
2. どんぶりいっぱいになるくらいのカボチャを拾いました。



3. 初めて登った朝日山。山頂からの眺めを楽しみました。
4. 朝日山登山道で出会ったサンショウウオ

クルミとカボチャ。「食欲の秋」が始まる予感

つ いくの前「ようやく暑くなってきた」と思っていたら、アツという間に涼しくなってきました。九月五日から七日までの三日間は協力隊の中間研修で東京に行っていたので、東京との気温差もあってか余計に涼しさがこたえます。むしろ涼しいを通り越して寒いのです。あまりの寒さに早くも冬の掛布団を引っ張りだす始末。こんな調子で冬を過ごせるのか、早くも心配になってきます。

鮫川に来て半年が過ぎましたが、先日、初めて朝日山に登りました。登山道入口近くまでは一度行ったこととあったのですが、登ったのは初めて。グリーンツリーズの実習で来ていた大妻女子大の皆さんと登った山中には、ツリフネソウやサンショウウオ、大量のアゲハチョウの幼虫などなど。特にサンショウウオを探しているときなど、一人ではしゃいでいた気がしますが、山頂に登るといわき方面にはうっすらと海が見えました。下山時には雨に降られたものの、楽しい朝日山登山でした。

「初」といえば、先日初めてクルミを拾いました。殻をいって少し開いた隙間に刃を入れて中身を取り出す。面倒なようですが、きれいに取れると気持ちが良いです。

収穫時期を迎えそうな黄色の稲を見るたびに、ますます秋を感じます。今年は食欲の秋になりそうな予感がひしひしとします。



須藤悠太さん 2年 県ジュニア陸上競技選手権大会 走幅跳 優勝

鮫川中2年の須藤悠太さんは、9月1日にいわき陸上競技場で行われた「平成25年福島県ジュニア陸上競技選手権大会」に出場し、男子中学生Bの走幅跳で見事優勝を果たしました。全国大会となる「ジュニアオリンピック」は10月27日、日産スタジアム（横浜市）で開催されます。悠太さんは「鮫川村、福島県の代表として日産スタジアムで最高のパフォーマンスをしたいです。当日までに一生懸命練習に取り組みたいです」と意気込みを話してくれました。

9月3日、西郷村台上コースで行われた「第7回東西しらかわ中学校体育大会駅伝競走大会」で、鮫川中学校（男子）が初優勝を果たしました。

大会には、県南地区から18チームが参加。2位の南中（白河市）と1秒差という接戦を制しました。また、1区の日黒司さんが区間賞を獲得しました。「朝と放課後に行ってきた練習量の多さと3年間の積み重ねが勝因となりました」と佐藤校長は話します。

県大会は10月1日に開会式、2日に競技が同会場で開催。開会式では、日黒司さんが選手宣誓を行います。



鮫中男子駅伝 東西しらかわ中学校駅伝競走大会 男子総合 優勝

- 県大会の抱負
- 1区 日黒司さん
1区でいい流れを作った後半につなげられるようにしたいです。
- 2区 須藤悠太さん
県南地区の代表として頑張りたいです。そして、東北大会に出場したいです。
- 3区 鈴木蓮さん
県南大会では抜かされてしまったので、県大会では悔しい思いをしないように走りたいたいです。
- 4区 青戸悠之介さん
競ったときに気持ちを強く持って競り負けないようにしたいです。
- 5区 宗田真也さん
大会の雰囲気にもまれないように、しっかりと走りたいたいです。
- 6区 三瓶浩斗さん
ベストの状態です。県大会に臨んで、先生や親に感謝して走りたいたいです。

鮫中生の活躍光る 県・全国へ挑む

今年度、中体連や陸上大会で多くの生徒が県大会出場を果たすなど、中学生の活躍が目立ちます。今回は、近年にない活躍を見せてくれた走幅跳の須藤悠太さん、男子駅伝の皆さんを紹介しします。さらなる活躍を期待して…。